

2014年5月改訂

ご使用に際しては、この説明文書を必ず読んでください。
また、必要なときに読めるよう大切に保存してください。

要指導医薬品

複合ヨヒンビン製剤 ストルピン®Mカプセル^劇

陰萎とは、なんらかの原因で勃起能力が低下し、性交能力を失うことをいいます。これは、脊髄下部の勃起中枢の興奮性が減退することにより起こるものです。アカネ科植物ヨヒンベの樹皮に含有されているヨヒンビンには、勃起中枢を刺激し、かつ外陰部の血管を拡張させ、陰茎海綿体に血液の充満を促し、勃起力を高める効果が認められています。

〈ストルピンMカプセル〉は選択的に勃起能力を促進する塩酸ヨヒンビンと強精や興奮の目的で飲用されているガラナのエキス及び古来より精気と精力を増強するといわれている反鼻末を配合した薬剤で、男性能力の保持と高揚をもたらします。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 現在、他のヨヒンビン製剤を服用している人。
- (3) 15歳未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください

他のヨヒンビン製剤

3. 服用前後は飲酒しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 下腹部臓器の慢性炎症、泌尿生殖器の炎症のある人又は排尿困難な人。
- (2) 心臓に障害のある人又は血圧の高い人。
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる女性。
- (4) 医師の治療を受けている人。
- (5) 次の診断を受けた人。
糖尿病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 本剤の服用により、頭痛、悪心・嘔吐、手指のふるえ、首すじのしびれ、激しい動悸、のぼせ等の症状があらわれた場合。
- (2) しばらく服用しても症状の改善がみられない場合。

【成分・分量】 1カプセル (0.15g) 中

塩酸ヨヒンビン …………… 6mg ガラナエキス …………… 25mg 反鼻末 …………… 20mg

その他、添加物として、バレイショデンプン、乳糖水和物及びアラビアゴム末を含有する。また、カプセル剤皮中添加物として、青色1号、赤色3号、ラウリル硫酸Na、ゼラチン、酸化チタンを含有する。

【効能・効果】

神経衰弱性陰萎、衰弱性射精、老衰性陰萎

【用法・用量】

1回1カプセル 1日3回服用してください。

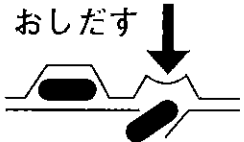
〔用法・用量に関する注意〕

1. 本剤は劇薬に指定されていますので、定められた用法用量を厳守してください。

2. カプセルの取り出し図

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

カプセルの取り出し図



〔効果的な服用方法〕

まず、性行為30～60分前に1カプセル服用してください。効果の現れた方は、その後の性行為前にもこの服用方法を続けてください。効果の弱い方あるいは現れなかった方は、1回1カプセル1日3回(毎食後)服用をしばらくの間(3日～1週間程度)続けてください。陰茎海綿体への血液の流れが良くなるよう改善されていきます。その後、同様(性行為30～60分前に1カプセル服用)に性行為にのぞんでください。

(注)本品は性欲のない状態で服用しても効果は現れませんのでご注意ください。

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。

神経衰弱性陰萎

精神的疲労は現代病として、性生活のうえでも年齢を問わず、大きな障害となっています。ストレスで性交渉に集中できない方や性欲が減退してきた方をストルピンMカプセルは、勃起中枢の刺激効果と陰茎海綿体への血液の充満を促す効果でお助けします。

衰弱性射精

年齢的なものや過労、ストレスなどの原因から射精に勢いがなくなったと感じている方、こんな症状の改善に。

老衰性陰萎

性欲はあるのに年には勝てないとお悩みの方に。
ストルピンMカプセルが勃起力の回復をお手伝いします。

副作用被害救済制度 電話0120-149-931

〈お問い合わせ先〉

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局又は下記会社「相談窓口」までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

発売元

製造販売元

医薬株式会社 **マイクトモロ**

松田薬品工業株式会社

大阪市中央区道修町1丁目3番7号

愛媛県松山市河野中須賀318番地

電話 (06) 6226-0767

相談窓口:電話(089)994-1333

マイクトモロ のホームページ

お客様相談室(平日(月～金)10:00～17:00)

<http://www.maketmr.co.jp>

フリーダイヤル ☎ 0120-226-028